

【報道関係各位】

 2021年12月8日  
 一般財団法人 日本気象協会

## 日本気象協会が選ぶ「2021年 お天気 10大ニュース」を発表

一般財団法人 日本気象協会(本社:東京都豊島区、理事長:長田 太、以下「日本気象協会」)は、日本気象協会が選ぶ「2021年 お天気 10大ニュース」を、12月8日(水)に発表します。



**2021年 お天気10大ニュース**

- 1月** 日本海側で豪雪 富山市で35年ぶりに積雪1メートル超え
- 1月~5月** 1月から黄砂観測 春は広範囲に飛来 東京は10年ぶりの観測も
- 3月** 異例の高温の3月 桜の開花・満開は史上最早が続々
- 7月** 梅雨前線が停滞して記録的大雨 静岡県熱海市で土石流発生
- 7月~8月** 灼熱の北の大地 北海道で歴史的猛暑 旭川市で猛暑日が計10日
- 8月** 真夏に異例の長雨 中国地方や九州地方に大雨特別警報
- 7月~9月** 2年ぶりの台風上陸 異例のルートで初めて上陸した県も
- 9月** 富士山で2度の初冠雪 平均気温の上昇で異例の見直しに
- 9月~10月** 秋はどこ? 東京地方に低温注意報 九州で10月初の猛暑日
- 10月** 気象分野で初のノーベル賞 真鍋淑郎さんノーベル物理学賞を受賞

### ■日本気象協会が選ぶ「2021年 お天気 10大ニュース」とは

日本気象協会が選ぶ「お天気 10大ニュース」は、気象を中心に、地象や水象などの日本気象協会が取り扱う情報の中から、日本気象協会に所属する気象予報士が協議し、2021年に特に重大だった、または印象に残ったニュースを10本選んだものです。

### ■日本気象協会が選ぶ「2021年 お天気 10大ニュース」の選考結果

今年も、大雨、大雪、高温、低温などの話題を中心に、全国でさまざまな気象に関するニュースがありました。例年の「お天気 10大ニュース」ではこうした異常気象や災害のニュースが多い中、今年は米国プリンストン大学の高級研究員真鍋淑郎さんが気象分野で初のノーベル賞を受賞されたという、大変面白い話題が特徴となっています。

また、台風が異例のルートをたどる、富士山の初冠雪が見直されるなど、気象予報士の目線ならではの珍しい事象も多数選ばれました。

## <「2021 年お天気 10 大ニュース」と概要>

- ・1月「日本海側で豪雪 富山市で35年ぶりに積雪1メートル超え」  
1月上旬、北陸を中心に北日本から西日本の日本海側で記録的な大雪。各地で交通障害などが発生。
- ・1～5月「1月から黄砂観測 春は広範囲に飛来 東京は10年ぶりの観測も」  
今年は真冬の早い時期から黄砂が飛来し、春には日本列島の広い範囲で黄砂を観測。東京で黄砂が観測されたのは、10年ぶりの出来事。
- ・3月「異例の高温の3月 桜の開花・満開は史上最早が続々」  
北～西日本で統計開始以来最も高温の3月。全国53地点中、桜の開花28地点、満開20地点で最早記録更新。
- ・7月「梅雨前線が停滞して記録的大雨 静岡県熱海市で土石流発生」  
7月上旬、梅雨前線の影響で関東南部や東海を中心に雨が降り続いた。静岡県熱海市では大規模な土石流が発生。
- ・7～8月「灼熱の北の大地 北海道で歴史的猛暑 旭川市で猛暑日が計10日」  
7月後半から8月上旬にかけて、札幌市や旭川市など、北海道の各地で暑さの記録を更新。
- ・8月「真夏に異例の長雨 中国地方や九州地方に大雨特別警報」  
8月中旬は西・東日本で2回目の梅雨を思わせる長雨。広島県、長崎県、佐賀県、福岡県に大雨特別警報が発表され、河川の氾濫も相次いだ。
- ・7～9月「2年ぶりの台風上陸 異例のルートで初めて上陸した県も」  
昨年0に対して今年は3つの台風が日本に上陸し、統計開始以来、宮城県と福岡県に台風が初上陸した。
- ・9月「富士山で2度の初冠雪 平均気温の上昇で異例の見直しに」  
9月7日に富士山の初冠雪が発表されたが、同月20日に富士山の日平均気温が今年最高を更新したため(※)、異例の取り消し。26日に改めて初冠雪が発表された。
- ・9～10月「秋はどこ？ 東京地方に低温注意報 九州で10月初の猛暑日」  
9月上旬は関東を中心に記録的な低温に。一方9月下旬から10月前半は西日本を中心に記録的な高温となった。
- ・10月「気象分野で初のノーベル賞 真鍋淑郎さんノーベル物理学賞を受賞」  
米国プリンストン大学上級研究員の真鍋淑郎さんが、気候変動の予測に関する研究などが評価され、ノーベル物理学賞を受賞。

(※) 富士山特別地域気象観測所の日平均気温の最高値(1年の中で、日平均気温の最も高い値)が出現した日以降に、初めて冠雪を観測した日が初冠雪として扱われます。

各ニュースの解説全文は[「2021 年お天気総決算 ～tenki.jp ラボ Vol.21～」](#)でご覧いただけます。

### ■「tenki.jp ラボ」に関して

「tenki.jp ラボ」では、より天気に興味を持っていただくことを目的として、天気に関わる情報と意識調査や気象予報士の知恵、時節に関わる見解や情報発信を行っており、今回で21回目の発表となります。また、「tenki.jp ラボ」による『お天気総決算』の調査と発表は2013年からスタートし、今年で9年目になります。

 URL : <https://tenki.jp/suppl/entries/8/> (PC/スマホ対応)

### ■天気予報専門メディア「tenki.jp(てんきじえーぷー)」 <https://tenki.jp>

日本気象協会が発表する気象情報を、Web サイト/スマートフォンアプリで無料提供している天気予報専門メディアです。年間ページビュー数は47億PV(Web ページ・スマートフォンアプリ合算での推定)。生活に欠かせない天気予報に

加え、専門的な気象情報、地震・津波などの防災情報も確認できます。気象予報士が日々提供する「日直予報士」も人気コンテンツです。

- ・「tenki.jp」は、日本気象協会と ALiNK インターネットの共同運営です。
- ・「tenki.jp」は、一般財団法人 日本気象協会の登録商標(登録第 6129427 号)です。
- ・「tenki.jp」ロゴマークは、一般財団法人 日本気象協会と株式会社 ALiNK インターネットの登録商標(登録第 5763293 号)です。

本情報を使用される際は、クレジット（「tenki.jp ラボ」調べ）と  
サイトリンク (<https://tenki.jp>)を両方記載してください。